



図書館は3つあります!

図書館はみんなを
応援します!

11号館図書館

理学・工学の図書、
雑誌・DVD

21号館図書館

社会科学・教育・
就職・語学・歴史

10号館図書館

文学書・大型本

11号館図書館

11号館図書館は、風光明媚な高台に位置し、春には桜を眼下に眺める事が出来ます。この1階から4階が図書館のスペースとなっており、主に専門書を所蔵しています。

1階は、紀要、修士・博士論文や和・洋雑誌のバックナンバー、新聞等が収納されており、2階には、医学・薬学系と工学系の本が並んでいます。グループ学習用の特別閲覧室はこの階にあります。3階では、理学系の本とブルーボックスが配架されています。当日の新聞と最新の雑誌もこの階で見ることが出来ます。

また、2階カウンターでは、本の貸出及び返却、申し込みによる視聴覚資料の利用、ILLや学生希望図書の受付をしております。パソコンの貸出も出来ます。カウンター担当者が対応いたしますのでお気軽にお尋ねください。

なお、4階は事務室となっております。

21号館図書館

21号館は、25号館(40周年記念館)の東隣にある建物です。この3階に図書館があります。

21号館図書館では、哲学・歴史・社会学・教育・芸術・スポーツ・語学など、幅広い分野の本や雑誌を所蔵しています。また一部、理・工学の本もあります。中でも就職活動や教員・公務員採用、TOEIC対策関連の図書は入口を入った特設コーナーに常設しています。これ以外にも毎月様々なテーマで本を集めたコーナーを作り、沢山の方に本を手にとっていただけるよう工夫しています。

また、明るく広々とした閲覧スペースがあるので、本を読むことはもちろん、日々の自習にもご利用いただけます。

10号館図書館

10号館図書館は、スカイテラスの奥にあり、開学当初からある建物です。1階から3階が図書館のスペースとなっており、主に文学系の本を所蔵しています。

1階は、紀要、官報、和・洋雑誌のバックナンバー、文学系の洋書等があります。2階が入口となっており、文学系の和書、文庫本、新着雑誌、新聞、辞典類などがあります。

また、季節や月ごと、イベントに合わせた展示を行っています。昨年は、オリンピック開催に合わせスポーツ小説や、夏の文学のテーマで本を集めて展示を行い学生に好評でした。3階には、グループ学習用の特別閲覧室がありますので、研究や学習の際にご利用下さい。

文学系の本が好きな人は、是非足を運んで下さい。

大学図書館とは一高校との図書室の違いと利用法について

大学の図書館と高校の図書室の違いはどこにあるのでしょうか?

まず規模の違いです。本学の図書館は3館あり、図書館システムで管理され運営されています。入学後の皆さんは、本の数と、その多様性に驚かれる事でしょう!所蔵数は、現在図書が約47万冊、雑誌は約5,200種、この他に数種類の新聞や視聴覚資料が有ります。文献複写依頼や他館での本の貸出依頼も可能です。また、数年後には11号館北に新1号館が建築され、この図書館にはラーニング commonsのスペースが設けられる予定です。大学図書館の使命は、あらゆる知的ニーズに迅速・的確に対応し、意義ある学究生活に貢献する事にあります。

次に図書館で「学ぶ」事について、イメージしてみましょう。青空の下、緑陰に囲まれた静かな水面があり、そこに一滴、雫がポタリと落ちたとします。すると忽ち、水紋の輪は、その一点を中心に外に向かって広がっていきます。ここで言う「静かな水面」とは、「脳」を、「一滴の雫」は、興味や疑問を表しています。日常の研究において、「アッ!これは面白い」とか、「エッ!これは何?何故?」などの興味や疑問を感じたならば、まず図書館に来てください。図書館には、これらの問題に答えてくれる様々な内容の本があります。目的の本が見つかったら、じっくり『対話』するつもりで読む事が大切です。

更にいただきたいことは、前後の書棚にも注意してみてください。関連する本がNDCの規則に基づき並べられています。あなたも一滴の雫が水紋を広げていくように、皆さんの知的興味を刺激し、今後の学習に役立つ事と思います。こうした本との付き合いは、記憶として「海馬」に蓄積され、「豊富な知識」となり、レポートや「卒業論文」を作成するとき、活用されることと思います。

皆さん、よく学び有意義で楽しい大学生活を送ってください。

図書館スタッフ

ベストリーダー賞 2012年度受賞者



受賞しての感想

BEST READER 2012

選ばれるとは思ってなかったので、うれしさと驚きの感情があります。また今後もさらなる知識の飛躍を目指して本を読み続けていきたい。

理大図書館とはどのような場所ですか?

BEST READER 2012

- 新しい創造が広がる場
- 学びの場です。講義で分からなかった時や、興味を持ってもっと知りたいと思った時には、必ず図書館に行っていました。
- 趣味の場
- 学内で一番ゆったりできる場所
- 教養を深める場所

先輩からの おすすめ本!

数学入門(上・下)



遠山 啓(著)

出版社: 岩波新書

- 所在: 11号館一般
- 請求番号: <上> 410/To/1
<下> 410/To/2

Review

日常的な話を織り交ぜて書かれているので、数学が苦手な人も数学を身近に感じられる本であると思います。



(応用数学科 小野舞子)

達人プログラマー



アンドリュー・ハント
デビッド・トーマス(著)
村上 雅章(訳)

出版社: アイプランニング

- 所在: 11号館一般
- 請求番号: 409.63/Ta

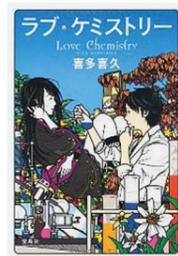
Review

質の良いプログラムを書けるようになった。1年の時に読んだときは、何を書いているのか理解できなかったが、4年の頃になると理解できるようになっていた。



(情報工学科 御古堅士)

ラブ・ケミストリー



喜多 喜久(著)

出版社: 宝島社

- 所在: 10号館一般
- 請求番号: 913.6/Ki

Review

有機合成の研究室を舞台としたSFチックな恋愛小説なので、有機化学に携わる人は、「あるあるある!」と共感できると思います。有機化学に詳しくない人にも、有機系研究室がどんな事を行っている場所なのかちょっと覗いて、楽しい本だと思います。

(バイオ・応用化学科 岡本三穂)